

食事サービス活動のご案内



ボランティアに参加しませんか



全国老人給食協会 (ミールズ・オン・ホイールズ日本協会)
<http://www.mow.jp>

誰もが身近な地域で暮らし続けられることを願い、高齢期の「食」を支援している全国の団体・個人がつくる非営利の連絡組織です。

〒156-0054 東京都世田谷区桜丘4-13-21 ふきのとう内
 TEL 03-5426-2547 FAX 03-5426-2548

<食事サービス活動のあゆみ>

食事サービスは、「高齢になっても住み慣れた地域で暮らし続けたい」という人々の願いをもとに、1970年代後半あたりから、住民活動や社会福祉協議会、福祉施設などによって取り組みが始められ、各地に広がってゆきました。

今日、住民参加による食事サービス活動は全国に広まり、「地域は一つの家族」という視点から、在宅における「食」を地域で支え合うコミュニティ活動として取り組まれています。

配食は、主に食事づくりが難しくなってきた高齢者が対象です。定期的に高齢者のお宅に食事を届け、食生活を支援するとともに、安否の確認をします。



ボランティアの訪問は食事と一緒に「ふれあい」と安心をお届けします

会食は、ひとりで暮らしている高齢者に、食事をとりながら、交流の場を提供します。食後に、体操やレクリエーションなどを楽します。



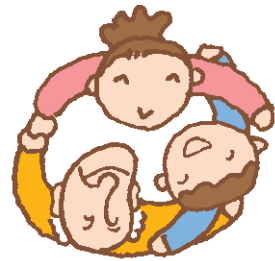
楽しくおしゃべりしながら食も進みます

その他 食生活改善、介護予防プログラム、高齢男性向けの料理教室など高齢者の在宅生活を支援する取り組みをしています。また、高齢者や障がい者の施設での食事づくりや、施設への給食などもあります。

NATIONAL & INTERNATIONAL MEALS ON WHEELS DAY

9月の第1水曜日は、「世界老人給食の日」。オーストラリアの食事サービス団体が、国や地域を越えて、食事サービスの重要性をアピールするために設けた記念日です。この呼びかけに応じ、全国老人給食協会では、食事サービス活動の広報に取り組んでいます。

「総合的学習の時間」やボランティア実習などを通して、たくさんのお子さんや学生たちが、福祉・栄養・地域などについて学んでいます。退職後の生きがいや地域デビューとしても、ぜひあなたにもできることが、きっとあります！詳しくは、内面をご覧ください。



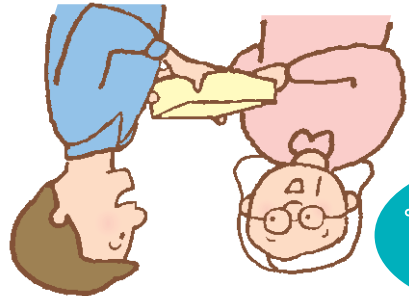
住民参加による活動を通して、地域の助け合い、仲間の輪、世代を越えた交流を育みます。

3. 地域のコミュニケーションをつくらせます。



食事を届けてもらうようになって、元気になる！

2. 多様性に富む食事は老化を予防します。



こんにちは！きょうもお元気がいいわ。お元気ですか？

1. 安心とふれあいのある暮らしを支えます。

6. 学びや生きがいづくりを応援します。



運動が上手になったし、道にも詳しくなったよ。運動の緊張感が生活の張りになるね。

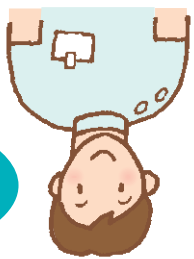
お届けしたときの笑顔が励みになります！

おいしい献立や料理の裏ワザも教えてもらえる！



住民がつくる食事サービスは、地域のなかで、家庭の味を受け継いでいきます。

5. 地域の食文化を、次の世代へ継承します。



日頃の安否確認を通じて、介護サービスや医療機関などにつながられ、在宅福祉のセーフティネットとして有効です。

4. 介護や福祉の公的サービスと連携しています。

食事サービスは、なぜ必要なの？